≪認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して≫

令和8年度 在宅医療・介護連携推進事業　第14回一般公開講座

恩蔵絢子先生と丹野智文さんによる対談型講演会

認知症が進むってどういうこと？
どうしたら自分らしく暮らせるかを考える



恩蔵絢子先生
脳科学者
認知症研究に携わる一方、ご自身の母が認知症となり看取った経験を持つ。「科学」と「家族」の両方の視点から、認知症と向き合う現実を語る。

丹野智文さん
若年性認知症当事者
全国で講演活動を行い、当事者の声を社会に届け続けている。「認知症になってもできること」を発信し続ける実践者



◇ 開 催 日：令和 9年 1月 31日(日)
12:30～ 受付
13:20～ 開会挨拶
13:30～ 講演会
15:30　 終了予定

◇ 会　　場：北島町立図書館･創世ホール
(板野郡北島町新喜来字南古田91)

◇ 参 加 費：無料（要申込・定員300名）
申込締切：1月18日(月)

◇ 申込方法：電話またはQRコード

◇ お問合せ：板野郡医師会　☎088-692-8836
(月～金 9:00～17:00 祝日を除く)



講演内容

第一部：恩蔵絢子先生による講演

なぜ認知症は進行するのか？
お母様との関わりを通じて得たこと
脳の健康を守るために、日々の生活でできる工夫や実践法

第二部：丹野智文さんによる講演

発症から現在までの歩み、周囲との関わり方、前向きに暮らす工夫。
当事者の視点から進行について感じていること

第三部：対談セッション

脳科学者の恩蔵先生と、当事者の丹野さんによる対談。互いに質問を交わしながら、認知症を深めるヒントを探ります。

主催　板野郡医師会　松茂町　北島町　藍住町　板野町　上板町